

第 160 回 MINERVA ビジネスプラン発表会

【平成 26 年 9 月 9 日 (火) 開催 会場: 岩崎学園(新横浜 1 号館 8 階)】

1. 株式会社 AODジャパン 代表者 高橋 正 氏 (<http://www.aodjapan.co.jp/>)

【住所】東京都大田区蒲田 5-20-10 第 2 美須ビル【設立】2010 年 7 月【資本金】10,000 千円

【事業概要】B to BのLEDによる照明設計と販売。電力総合削減コンサルタント。需要者のエネルギーに対する啓蒙を展開しつつエコ計画を進める。

【コメント】当社はもともと中国山東省に本社と工場があり、世界各国でLED照明の販売実績があります。日本での販売実績はまだ4年程度ですが順次拡大を広げております。特徴としては、電力の『見える化』を図ること、初期コストをかけないで節電効率を上げる(初期投資ゼロプラン)ところです。また新事業としてLED照明にセンサーを組み込み、介護の『見守りシステム』を開発しました。今後は販売力を強化していきたいので、取引先紹介の支援を求められておられました。

2. 株式会社tree 代表者 金田 江里子 氏 (<http://tree.co.jp/index.html>)

【住所】山形県米沢市春日 5 丁目 1-40-4【設立】2010 年 8 月【資本金】1,000 千円

【事業概要】当社の所在地は山形県米沢市です。2000年から個人事業主として地元で広告デザイン業を営んでいますが介護体験をきっかけにオリジナルの意思伝達用絵本を開発し、販売しています。神奈川県補助事業にも採択され2010年法人化。8年のロングセラー商品となりました。「アナログ商品は普遍である」をコンセプトにコミュニケーションを重視した関連商品も企画デザインしています。首都圏での福祉関係のネットワークも強く、国際福祉機器展には4年連続で自社出展を行っております。この度、関連会社のコラボと、仙台富沢病院のドクターの監修のもと、認知症に関する新しい検査方法を基にした『情動療法』を展開中です。薬物に頼らない、人間性を失う事のない豊かな老後と終末期を送るためのプログラムを日本中に広めたいと思っています。長寿国日本の将来を見据えた国家事業となりうるものです。

【コメント】現在、高齢者の4人に1人が「認知症」と言われており、その数は推定462万人にもなります。今後、増え続けることは間違えなく、いまや避けては通れない課題となっています。今までは病院や施設に依頼していた介護を国の『オレンジプラン』では本人の意思を尊重して出来るだけ在宅で介護を行い、地域で助け合っていく方針が変わりました。そこで当社では新しい試みとして、認知症の人のEQ(思いやり、人間性)に働きかける療法を見出しました。認知症の人のEQを測定してみると何も問題のない方がほとんどです。今までの薬物療法とは異なり、この療法により、大きな感動を与えることで人間らしい生活を送ることが出来るようになります。当日、『演劇情動療法』のデモを拝見させて頂きましたがほとんどの人が認知症を患っているとは思えないほどお互いの感動したところをしっかりとディスカッションされておられました。

3. 株式会社アイピー・フロント 代表者 余 東 氏 (<http://www.ipfront.co.jp/index.asp>)

【住所】東京都千代田区東神田 2 丁目 8 番 13 号 ALTビル4階【設立】2005 年 6 月【資本金】38,000 千円

【事業概要】自社製品“IPFRONT's IOT PLATFORM”をベースにして差別化し、HEMS、BEMS、FEMS、車載端末、植物工場の制御端末をお客様に提供。小ロット、多品種の IOT(M2M)関連製品を開発、製造、販売。IOT(M2M)分野のファブレスのメーカーとして、“短納期、高品質、安定供給、低コスト”を実現します。

【コメント】具体的には、学校やホテルの下水処理において、今までコストがかかっていた部分を“IPFRONT's IOT PLATFORM”を活用することで大幅にコスト削減が出来たという事例をご紹介頂きました。確かに下水にまでコストをかけること自体、減らしていくべきだと思います。今後は植物工場制御端末、ロボット制御端末等にも展開していきたいそうです。あらゆる場面での可能性を模索出来るプラットフォームだと思いました。

4. 株式会社テクノロジー・イノベーション (<http://www.paltek.co.jp/products/tech-innovation/index.htm>)

発表者 株式会社 PALTEK 代表取締役会長 高橋 忠仁 氏

(NPO 法人ベンチャー支援機構 MINERVA 理事長)

【住所】長野県塩尻市大字大門字桔梗ヶ原 57-9【設立】2014 年 6 月

【資本金】30,000 千円(平成 26 年 7 月現在)

【事業概要】センサー及び MEMS に関するソリューション強化のために 2014 年に設立した会社で、人感センサーなどに搭載される高性能な信号処理 IC の開発を行っております。また MEMS 技術を応用した小型・超薄型パッケージを開発・量産化する技術を保有しています。

【コメント】現在、エレクトロニクス業界では大変な混乱期にあり、今まで企業の中に押し込まれていた優秀な人材や技術が世の中に流出されています。しかしピンチをチャンスに変える絶好の機会でもあります。このビジネスプラン発表会には、金融機関の方にご出席頂くことは多いのですが出来れば事業会社の方にもご出席頂いて、中小企業やベンチャー企業とのコラボレーションについて模索して頂きたいというのが願いです。それは素晴らしいコラボレーションが生まれる可能性があるからです。その一つの具体例として今年 3 月にビジネスプラン発表会で発表した企業とのコラボレーション事例をご紹介させて頂きました。具体的なシーズをお探しの事業会社さんがいらっしゃいましたら、是非、ご参加をお待ちしております。



発表会風景

《感想》今回もたくさんの方々にご出席を賜り、会場がいっぱいになるほどでした。有難うございました。

最近では「ビジネスプラン発表会で発表したい」という企業が多くなり、数か月先まで埋まっております。

高橋理事長からもお話をさせて頂きましたように「これからも MINERVA の中でたくさんのコラボレーションを作っていきたい」と願っております。

☆☆☆☆ 今後の活動予定 ☆☆☆☆

第 161 回 MINERVA ビジネスプラン発表会

■日時:平成 26 年 10 月 14 日 (火) 13:30~16:00

(発表後、交流会)

■会場:学校法人岩崎学園 新横浜 1 号館 8 階

(<http://www.iwasaki.ac.jp/access.shinyoko.html>)

横浜市港北区新横浜 2-4-10

NPO 法人ベンチャー支援機構 MINERVA TEL: 045-470-8668

(株)TNP パートナース、(株)TNP オンザロード TEL: 045-470-8088

井 汲